

# 「税金は私たちの暮らし・生業まもるため使って」

## 「議会は希望ある市政を取りかきこむてくれよ」

令和2年度予算を中心として審議・決定される3月定例会が5日開会して招集されました。野瀬喜久男町長が2月5日臨時議会開催の折、再スタートにあたり町政運営の所信を表明。具体的に力を入れる主要施策の5項目「をかかげました。しかし、県下「高い介護保険料の引き下げなど家計を直接温める施策は見当たりません。改選された議会の議論が注目されます。3月6日に予定されている西澤議員の質問（要約）を紹介します。

### 所信表明を問う

2月5日の臨時議会において、野瀬喜久男町長が再スタートに当たって述べた所信表明に関して若干の項目に絞り、見解をただすものです。

1、甲良町政を取り巻く社会的・経済的現状と町民の暮らし向きがどのような状況に置かれているのか、認識が示されていないか、あるいは極めて表面だけの認識にとどまっているのではないか。賃金、農業生産、年金、そして消費税10%などどのように影響しているか、この認識、問題意識が大切ではないか？

2、経済対策」として政府が実施したプレミアム商品券交付事業の現時点での実施状況・反応・成果は？

3、デイサービスセンターの復活・再開について触れられていないのは何か理由があるのか。②現在も、また近い将来に向けても町

民の要望は強いものがあり、復活・再開の決断が迫られているのではないか。

4、新「防災センター」構想とは何か、どのようなものか、以前「防災センター」を中止した経緯があり、充分なる説明が必要では。

5、西が丘山林への企業誘致について、土地利用計画策定時から長期にわたり具体的進展がない状態が続いており、計画中止も含め見直しが必要では。その際、企業の応募がない根本の原因を検証することが必須では。②土地利用計画策定を含め当該計画に投入した費用は。

6、アンケート実施について。町民の意向を反映するうえで大変有効であり歓迎したい。① 甲良町総合計画「への位置づけにかかわらず、町民の全般にわたる要望を掌握する

ことは行政の基礎的任務ではないか。② 18歳以上の全町民」を対象にするのが相応しいのでは。③ 質問事項が大変重要。設問によって回答が変わる例が多い。アンケートの目的、町は何を掌握したいのか庁舎内、審議会で十分に協議・検討することが重要だと考えるが。

7、入権施策基本方針」の改定を急ぐとのことだが、我が町においては「入権問題」を「同和問題」に矮小化する傾向が強い中で「同和对策事業は最重要課題」として位置づけて取り組んできた総括と検証を避けてはならないと考えるが。②憲法の豊かな人権条項の大本には憲法の基本理念である「個人の尊重」という普遍的理念を根拠にしている。その理念を最大限生かせる「基本方針」に練り上げることが重要だと考えるが。

高齢者の暮らし・子育て応援の充実を町民から寄せられた幾つかの課題を提案し見解を求め。

1、加齢性難聴者への補聴器購入補助制度の創設を。  
2、米寿祝い金など各種の祝い金支給をお誕生日の当月支給に改善を。  
3、学校・保育センターの給食費軽減・無償化の実現を。

### 3月予算議会日程

3月定例会の予定は次の通り。

- 3日(火) 全員協議会：議案説明ほか
- 5日(木) 開会：議案提案、一部採決、一般質問【木村、大町、丸山、建部、野瀬の各議員の順】
- 6日(金) 本会議：一般質問【山田裕康、岡田、西澤の各議員の順】
- 9日(月) 予算決算常任委員会：令和2年度一般会計予算審議
- 10日(火) 予算決算常任委員会：令和2年度各特別会計予算審議
- 11日(水) 委員会予備日
- 12日(木) 委員会予備日
- 23日(月) 本会議：委員会報告、各議案採決ほか、閉会

上記は9時開会、傍聴できます

### 介護保険料は引き下げて！

#### 犬上生健会が請願

犬上生活と健康を守る会が、来年度（第8期）に向けて介護保険料の引き下げ他2項目の決議を求めて請願書を議長に提出。5日から始まる3月議会で審議されます。

## 甲良民報

2020年2月23日 779号  
発行責任：日本共産党甲良町議員  
連絡：甲良町在士 373（西澤）  
Tel：38-4949 Fax：38-2242